

シー・エス
C・Sみやいけ

E-mail:info@miyaike-e.ed.jp



寒さに負けず!

あけましておめでとうございます

遅ればせながら新年のご挨拶をさせていただきます。今年も、宮池小ホームページで初日の出を拝ませてもらい、新しい年を迎えました。輝く朝日のような希望に満ちた充実の年にしたいですね。

本年度も残すところ実質的には2か月足らずです。一日千里を駆けるという「虎」のように、あっという間に時は流れていくことでしょう。

3学期スタート早々からコロナ第6波が心配な状況ですが、元気いっぱい、笑顔いっぱい、優しさいっぱいに一日一日を過ごし、令和3年度の締めくくりと令和4年度に向けた新たな夢や希望を膨らませていく3学期にしましょう。



宮池小ホームページより(校長先生撮影)

子ども食堂「みやっ子サロン」に温かいご支援(12月25日)

12月25日(土)には、「みやっ子サロン」を行いました。昨年に続き、三菱UFJ銀行半田支店様より心温まるご寄付をいただき、今回は、校区内の「ときみや」さんと「黒牛の里」さんのお弁当を提供させていただきました。皆さんにとっても喜んでいただきました。スタッフ一同、心よりお礼を申し上げます。

「みやっ子サロン」は、本来なら、子どもたちと地域住民がふれあう場として、一緒に会食したり、遊びなどを通して楽しくふれあったりする場ですが、この1年間はコロナ禍のため、それができずにお弁当などのテイクアウトでの開催でした。

しかし、11月と12月は、コロナ第5波が落ち着いた状況でしたので、紙の竹とんぼや凧作りなどを通して楽しくふれあう場を持つことができました。両日とも、30名程の子どもたちが参加してくれました。今後の状況にもよりますが、できる範囲で本来の形の「会食タイム」と「ふれあいタイム」を実施し、みんなで協力して、子どもたちにあたかな食事や居場所を提供し、健やかな成長を応援する子ども食堂でありたいと思っています。



子どもも大人も楽しく凧づくり



よくあがる手作り凧

なんでも相談窓口(毎週木曜日の午後1時～3時、フリースペースにて)

半田市社会福祉協議会では、LINEや電話で受け付けていた「なんでも相談窓口」に加え、新たに10月から宮池小学校の多目的室(フリースペース)にて毎週木曜日の午後1時～3時に直接相談を受ける活動を始めています。LINEや電話でなく、直接顔を見て相談にのってほしい方もいるのではないかと考え、地域の相談窓口として開設しました。困りごと(地域・子育て・社会福祉など)があれば、気軽にお越しください。



ママたちのおしゃべり会(12月8日、9日)

12月8日(水)・9日(金)の個人懇談会の日には、学校運営協議会の担当3名で多目的室(フリースペース)において「ママたちのおしゃべり会」を開催しました。

2日間で、6名の保護者の方がおみえになりました。今回は特に相談ではなく、子どもたちの学校での様子や生活の様子などを話題に懇親を深める会になりました。このように悩みだけでなく、気軽に語り合える会ですので、次回開催時には是非ご参加ください。

杉本貞三さん・榊原安宏さん 市政功労表彰おめでとうございます

宮池小学校は、2012年(平成24年)に半田市教育委員会から、子どもの夢を応援する「キャリア教育(生き方教育)」を推進する仕組みとしての「学校運営協議会制度(コミュニティ・スクール)」の在り方について研究委嘱を受けました。それから10年、月日の流れの速さは、まさに「虎」のごとくです。

この度、市政功労表彰を受けられた杉本さん(当時会長、現在顧問)と榊原さん(当時副会長、現在会長)は、その時からの学校運営協議会役員でした。これまで、子どもたち一人一人がかけがえのない人生を夢や希望を持ってよりよく生きていく力を育むために、学校と家庭と地域の連携・協力を大切にした様々な取組にご尽力されてきました。感謝申し上げますとともに、引き続きよろしく願いいたします。



(左)榊原安宏さん(右)杉本貞三さん

家族たこあげ大会(1月8日、宮池小学校)



運動場を駆け回る親子

1月8日(土)には、成岩地区少年をまもる会が主催の、「親子たこあげ大会」が行われました。開会式では、企画推進委員長代理の方の開会宣言にはじまり、少年をまもる会会長からあいさつをいただきました。その後、宮池小学校の先生によるたこあげデモンストレーションがあり、たこあげが始まりました。例年より多くの参加者があり、たこあげを通して親子がふれあうことができました。